

活活動完了報告

W 講師による公開レッスン&コンサート

埴美里

《概要》

「W 講師によるマスタークラス&コンサート」は 2021 年夏にスタートし、現在パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ管弦楽団で大活躍中のクラリネット奏者の宮子雅子とサクソフォン奏者の埴美里が講師を務めている。将来演奏家をを目指す学生は勿論、やる気に溢れたすべてのレベルの受講生たちを対象とし、基礎から応用まで惜しみなくレッスンを行う。また、一日を締めくくりとして、受講生参加型の講師コンサートを盛大に開催する。

《報告および成果》

・今回は第 3 回目の開催ということもあり、当日までの段取り（チラシ、宣伝、プログラム作り）はスムーズだった。しかし、まだまだ浸透率が低いので、これからも継続して努力していきたい。

・今回の受講生はクラリネット奏者のみとなってしまったので、サクソフォン奏者の方々にももっと興味・関心を持ってもらえるようにしていきたいと思う。

・公開マスタークラス初めての受講生は、少々緊張ぎみではあったが、今回のレッスンを受けることにより奏法の問題点をスムーズに解決出来ていたように見受けられた。また、宮子さんの本場フランスの音色にも魅せられていた。

・「こうしたい」と頭で考えていても基礎的な奏法で躓いてしまい、なかなかその先の表現に行けない生徒が多くいた。細かい部分であるが、最も重要であるアンブシュアと楽器の角度を指摘することにより、改善することができていた。

・管楽器奏者にとって、最も重要である「息で音・音楽を作る事」を改めて何度も口を酸っぱく指摘し、毎回恒例である呼吸のトレーニング・練習方法を伝授した。

・今回の会場は目黒・芸術家の家という住宅街にある小さなサロンだったが、想像より音響が良く、コンサートはアットホームでありながら、予想以上に盛り上がりを見せた。

《今後の課題について》

・今後更に熱心な受講生と観客数を増やしていきたい。宣伝数や告知方法について現段階のままでは厳しい現実もあり、多方面からの協力を得たいと考えている。

・将来的には小ホールから大ホールに拡大し、数日に分けて開催したい。オープニングコンサートからファイナルコンサート、また受講生の成果発表でオーディション形式をとり、成績の良かった受講者には、翌年に講師とジョイントまたはデュオコンサートに出演出来る特典を設けたい。

